

ほけんだより11月



令和3年11月25日
糸魚川市立能生中学校
NO.9

11月18日 学校保健委員会を開催しました

テーマ：「ゲームやデジタル機器との上手な付き合い方を考える」

講師 上越教育大学 准教授 田中圭介先生

感染症予防対策を重視する昨今の流れを受け、一堂には会さず、時間を短縮して開催しました。

2年生は2階多目的室で田中先生の授業を受け、1年生、3年生はライブ配信された授業を各教室で受けました。田中先生からは各教室を回っていただきました。授業の後半のグループワークでは、各教室の意見を発表し合い、全校で共有しました。



ライブ配信で
グループワーク

～生徒の感想の一部を紹介します～

今日は「メディアの時間を減らせ」と言われる話だと思っていたので、田中先生の「無理に減らさなくても良い」という言葉にびっくりしました。私は依存度チェックで予備軍だということが分かりました。自分が興味のあることをする時間を少しずつ増やして、健康的な使い方になるようにがんばりたいです。(1年女子)

色々な人と意見交換し、自分の考えとは違う意見を聞いて良かったです。使い方によっては、周りの人を巻き込み辛い気持ちになってしまうことがよく分かりました。自分の使い方を見直して、安全に使えるようにしたいです。できそうにもないことをルールにするのではなく、自分ができそうなことから始めようと思います。自分も周りも楽しい使い方ができるようにしたいです。(2年女子)

ゲーム以外で熱中できる趣味を見つけるのが大切だと思いました。実体験を聞いて電子メディアが怖く感じました。メディアは楽しくて面白いけれど、将来に関わる大切なことが侵害されることも多くあることを知り、ほどほどに両立していくべきだと思いました。(3年男子)